

高齢がん患者・高齢がんサバイバーの支援研究



目標：✓高齢がん患者が、加齢に伴う多様性・個別性に応じた適切な医療を受けられる
✓高齢がん患者が、望んだ場所で適切な医療を受けられる

課題

- ✓高齢がん患者は加齢に伴う様々な問題を抱えており、適切な意思決定に基づき治療等を受けられるような支援が必要である
- ✓拠点病院が地域と連携して、患者やその家族等の療養生活を支えるための体制の整備、地域における課題について検討が必要である

がん診断から治療期における支援

J-SUPPORT
2101 Study

高齢者機能評価とコミュニケーション支援によるプログラム開発

検証試験

アウトカム：加齢に関する患者・医師コミュニケーションの促進



Matsuoka et al. BMJ Open, 2022
Matsuoka et al. ASCO2024, ASCO2025

展望

- ✓アプリによる自動化によるプログラムの普及・実装

狭義のサバイバーシップ（治療終了後から亡くなるまで）における支援

臨床研究

高齢がん患者の療養環境の実態と課題把握、フォローアップ体制の構築に資する研究

アウトカム：実態把握と課題点の抽出、および対応策の提言

